



平成 30 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社マーケットエンタープライズ

代表者名 代表取締役社長 小林 泰士

(コード：3135、東証マザーズ)

問合せ先 取締役管理本部長 今村 健一

(TEL. 03-5159-4060)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 8 月 14 日に公表した平成 30 年 6 月期（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）の通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 平成 30 年 6 月期 通期連結業績予想と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,600	55	51	29	5.71
実績値 (B)	6,333	96	94	31	6.28
増減額 (B-A)	△266	41	43	2	—
増減率 (%)	△4.0	75.4	86.3	10.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 6 月期)	5,630	△7	4	△19	△3.80

2. 差異発生理由

(1) 売上高

第 3 四半期連結累計期間（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）までは、ほぼ当初想定どおり推移していましたが、第 4 四半期におきまして、販売単価が高く売上総利益率の低い商材の仕入シェアが想定を下回りました。また、今後の展開を見据えて在庫戦略を見直し、主に高価格帯かつ長期滞留商品についての在庫の適正化を図り、当該商品群についての在庫量を圧縮したことから、売上高は当初想定を下回る結果となりました。

(2) 各段階利益

前連結会計年度より新規カテゴリーとして営業を開始し、当社取扱い商材の中でも営業利益率が高い農機具カテゴリー、通信カテゴリーが当初想定を上回る売上高となりました。その結果、売上高販管費率が当初想定から約 3 ポイント低減したため、各段階利益については前回公表数値を上回る結果となりました。

以 上